

商工会、青年部・女性部等による東日本大震災の支援活動

1. 商工会による支援物資等の募集協力

●4/8 那須塩原市商工会の救援物資の募集、持ち込み

那須塩原市商工会において、「東北地方太平洋沖地震」で被災した、東北地方の皆さんへの救援物資を受け付けする。今回の支援物資の輸送は「商工会青年部」が被災地（搬入先は「宮城県商工会連合会」）に直接持ち込む。被災者への救援物資として「宮城県商工会青年部連合会」が責任を持って適切な支援先を選定して送る。

<http://www.shokokai.or.jp/09/0921219999/index.htm>

●4/4 さくら市喜連川商工会、氏家商工会の支援活動

福島第1原発の事故で、さいたまスーパーアリーナ（さいたま市中央区）に役場機能ごと避難し、31日に埼玉県加須市の旧県立騎西高校に移転が完了した福島県双葉町民に対し、市は1日、消毒液やウエットティッシュなど2トントラック1台分の物資を寄贈した。

旧氏家町が1999年、加須市と合併する前の旧騎西町と姉妹都市を締結した縁から、加須市からさくら市に物資支援の要請があった。要請を受け、喜連川と氏家の両商工会や市内の企業が物資の提供を呼び掛け、生理用品、マスク、ベビーフード、お茶などが集まった。【出典：2011/04/04 下野新聞】

●3/23 上三川町商工会

上三川町商工会では、福島県船曳商工会へ使い捨てマスク8万枚（約50万円相当）を送付した。【全国連調べ】

2. 被災者の受け入れ等による支援活動

●3/17 矢板市商工会

商工会の会員に、被災者向けに宿泊施設の提供を呼びかけ、現在2箇所準備している。（入居はまだ）【全国連調べ】

3. チャリティイベント等の実施による支援活動

○被災地に対する支援活動

●4/28桑絹商工会などが復興支援へバザー、オークションを開催

喜沢の小山・思川温泉野外会場で東日本大震災の被災地復興を支援する「チャリティーバザール」が29日から5月8日まで開催される。市民提供の物品を販売するほか、3日には市ゆかりの芸能人、スポーツ選手らの協力でオークションも行われる。バザールは、桑絹商工会と県南体育館の避難者を入浴に招待した同温泉などが、復興支援の一助にと、桑絹商工会などと実行委員会を組織して開催する。オークションには小山評定ふるさと大使の女優大場久美子（おおばくみこ）さん、映画監督秋原正俊（あきはらまさとし）さんが参加。女優の三田佳子（みたよしこ）さん、歌手の園（その）まりさん、伊藤咲子（いとうさきこ）さん、市出身スポーツ選手らが出品に協力する。

【出典：2011/04/28下野新聞】

●4/22那須町商工会などが「那須元気」を東京でPR野菜販売や抽選会を開催

東日本大震災、福島第1原発事故による自粛ムードで観光客が激減、農産物への風評被害も心配されるとして、那須町と、那須観光協会、那須町商工会、那須町森林組合、那須野農業協同組合は28日、東京・有楽町駅前のイトシア広場で、町内主要団体と「ホッとしにおいて那須 那須元気！宣言」キャンペーンを実施し、「那須観光の安全性」と「那須の農産物の安心感」を強くPRする。キャンペーンでは、高久勝町長の「那須の安全宣言」、町内産の野菜の販売や観光パンフレットの配布、那須元気バッジの販売、抽選会などを計画している。野菜の売り上げの一部は被災地への義援金にする。震災から1カ月以上が経過したが、自粛ムードが漂い、観光施設、宿泊施設は、観光客の激減に頭を抱える。ゴールデンウィークが迫っており、主催者側は「少しでも早く、一人でも多くの方が那須観光に訪れるキャンペーンにしたい」と力を込めている。

【出典：2011/04/22毎日新聞】

4. 青年部の支援活動

●4/10 栗野商工会青年部

栗野町商工会青年部は、市内避難所の被災者（500名以上）に対して、温かいそばの炊き出しを実施した。【全国連調べ】

●4/6高根沢町商工会青年部の支援活動

高根沢町商工会青年部では、東北地方太平洋沖地震により被害を受けている宮城県七ヶ浜町と岩手県陸前高田市に出向き、4月6日・7日に避難所での炊き出しと支援物資の提供を行った。

<http://town-takanezawa.jp/modules/bulletin2/index.php?page=article&storyid=60>

●3/31佐野市あそ商工会青年部

佐野市あそ商工会青年部では、地元 JC と共同で支援物資を収集した。【全国連調べ】

●3/31 壬生町商工会青年部が震災救援募金活動

壬生町商工会青年部などは26日、大師町のカスミ壬生店と至宝3丁目のコープおもちゃの町店で東日本大震災の救援募金活動を行った。

同会の呼び掛けで、町内の青年らで組織するファーストクラブや町青少年クラブ協議会のメンバー、壬生 FC ユナイテッドの小学生など約80人が参加。募金は、全国商工会青年部連合会を通じて被災地に送るという。【全国連調べ】

●3/30大平町商工会青年部

大平町商工会青年部を中心に支援物資を収集した。【全国連調べ】

●3/27 南河内商工会青年部

南河内商工会青年部では、道の駅で募金活動を実施し、約17万円を集め、市役所を通じて寄付した。【全国連調べ】

●3/21 桑絹商工会青年部

桑絹商工会青年部では、3/19～21 県立県南体育館にて、支援物資の提供と仕分け作業を実施した。【全国連調べ】

●5/27 芳賀町商工会青年部

芳賀町商工会青年部（安齋哲夫部長）は21日、東日本大震災の被災地、宮城県東松山市を訪れ、炊き出し支援を行うとともに、日用品を届けた。

【下野新聞 SOON】

5. 女性部の支援

●4/3 那須町商工会女性部

那須町商工会女性部では、避難されている方にらっばら汁（けんちん汁）の炊き出しを実施した。【全国連調べ】